



弘前大学を卒業後、自身の出身地である茨城県で初期研修、精神科研修を行ってまいりました。この度は縁あって、つくしが丘病院に赴任させていただきました。実はつくしが丘病院には学生実習で一度来たことがあります。それが、それ以来なので数年ぶりです。前回は学生という立場でしたが、今回は精神科医（まだまだ駆け出しですが）という立場であり責任を痛感しております。

青森市の思い出といえば、学生時代に、ねぶた祭りや合浦公園、浅虫水族館、ドンキホーテ、Mr. childrenのコンサートなどが思い出されます。訪れた回数も多くありませんが、特に初めて見たねぶた祭りの活気やねぶたの荘厳で雄大な印象は今でも心に強く残っています。

医局の諸先輩方からのご指導を仰ぎつつ、コメディカルスタッフの皆様と協力して、少しでも患者さんやその家族の方々が良い方向に向かうことができるように（時には肩の力を抜くことも）誠実に関わっていかれたらと思います。県立病院という特性を鑑み、微力ではありますが、青森県民の皆様役に立てよう一杯頑張らせていただきます。

不慣れなことも多く、ご迷惑をおかけすることも多々あると思いますが、何卒よろしくお願ひ申しあげます。なお、プライベートでは今からとても心配していることがあります。それは冬季の生活（雪が降る）です。弘前の知人から「青森市は弘前市以上に雪が降る」「雪かきをしないと隣人とトラブルになるから雪かきは毎日するように」との助言を受け（脅され）、心配性の私はまだ夏も来ていないのに冬の生活への不安が募りつつあります。急かずに、まずは病院に慣れて、そして1年を通して青森の生活に慣れていけば良いのだと強引に自身に言い聞かせています。みなさん、冬の生活に関してもご指導のほど何卒お願ひします。

児童青年期診療科 医師 日向勝之



「うあいな」 この4月からつくしが丘病院で勤務させていただきますこととなりました。よろしくお願いいたします。よろしくお願いいたします。

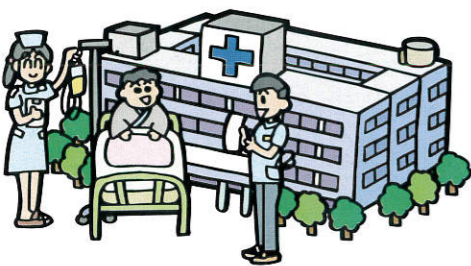
院長 堀内雅之

われわれは、失敗や事故から何を学ぶことができるのか？

院長 堀内雅之

平成二十四年四月八日に当院内で患者間殺人事件が起きてから、まる六年がたちました。日頃から行っていたリスクマネージメントや医療事故防止対策の努力、工夫にもかかわらず発生したこの事件は、当院史上最大の衝撃と痛恨の出来事で、色々な面での反省や見直しとともにシステムや施設の整備も実行してきました。ただし、津波に対して堤防をどんどん高く頑丈にするだけが最良の方法ではないことと同様、患者さんの人権やプライバシー、自己決定の尊重も同時に重要で、これらのバランスに配慮しての精神科医療こそがわれわれが進むべき方向です。

真の反省、学びとは認知行動療法の視点と似ていて、自らの問題点や失敗、改善すべき点を吟味検討するのみならず、それらに対する現実的で妥当な態度や行動様式を実行していく訓練や努力も必要です。正直に言う、当院でも事故後のリスクマネージメントや事故防止について、心理的にもシステマ的にもやや敷居が高く（厳しく）なってきたきらいがあります。そのことをも自覚しつつ、反省と改善の努力を重ね、机上の空論だけでは決して解決できないゼロになることのないリスクを今後も勇気を持って背負い、精神科医療を進めていくことのできる青森県立精神科病院であり続けたいと思います。



# つくし つめこみニュース

(平成30年4月1日現在)

外来担当医表	月 火 水 木 金					病棟構成	病棟		看護師長名
	新患	増谷	日向	桐生	敦賀		永田(庭山)	A病棟	男女混合 閉鎖病棟
再 来	庭山	増谷	庭山	桐生	堀内	B病棟	急性期・児童青年期 男女混合 閉鎖病棟	柿崎 文代	
	桐生	敦賀	増谷	永田	敦賀(日向)				
電話対応(午前)	増谷	庭山	桐生	敦賀	永田	C病棟	男性 閉鎖病棟	山田 明子	

## 家族教室のご案内

患者さんのご家族を対象に、病気等について講義をし、情報提供をしています。また、ご家族同士のグループワーク（自由参加）では、ご家族が抱えている問題について、お互いに知恵を出し合い解決方法をさがしていきます。日頃様々な不安を抱えて生活されていると思いますが、病気等について知り、共感したり、思いを話したりすることで、ご家族自身も元気になり、自分らしさを取り戻すきっかけにして欲しいと思います。当院に通院・入院している患者さん（認知症以外）のご家族は、どなたでも参加できます。事前の申込不要、参加費無料、初めての方も大歓迎です！※詳細につきましては、主治医又は看護師にお尋ねください。

### 平成30年度 開催日程

- 第1回 平成30年 5月25日(金) 午後1時15分～ 講義「精神疾患について」
- 第2回 平成30年 7月27日(金) 午後1時15分～ 講義「薬の使い方・付き合い方」、グループワーク
- 第3回 平成30年 9月29日(土) 午前9時20分～ 講義「社会資源の利用の仕方」、グループワーク
- 第4回 平成30年11月30日(金) 午後1時15分～ 講義「成年後見制度」、グループワーク
- 第5回 平成31年 3月 1日(金) 午後1時15分～ アンケート結果を基に内容を企画します。

### ◎編集後記◎

まだ、院内でたまに迷子になってしまう編集の長内です。慣れないままの作業となりましたが、これからはすぎなを通じて、青森県立つくしが丘病院の様々な仕事、取組み等を発信していこうと毎日思案中です。

編集委員 長内 貴弘

# ニユーフェイス 転入者紹介



医療連携室  
技師 大川 佳代子  
皆さんから学ばせて頂きながら、自分のできることを増やしていきたいです。  
よろしくお願ひいたします。



薬局  
主査 吉田 慎太郎  
この度県病から異動となりました薬局の吉田です。精神科医療に携わるのは初めてですので何かとご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、少しでもお役に立てるよう頑張りますのでよろしくお願ひいたします。



薬局  
技師 友田 有紀  
この度県病から異動してきました。一日でも早く業務になれるように頑張っていきます。よろしくお願ひいたします。



A病棟 看護師  
技師 奥寺 悠梨  
一生懸命頑張ります。  
よろしくお願ひいたします。



A病棟 看護師  
技師 須藤 環  
初めての精神科での勤務ということで毎日緊張していますが、先輩方に聞きながら慣れていきたいと思っています。



A病棟 看護師  
技師 工藤 卓也  
これからつくしの一員として精一杯頑張っていきます。



B病棟 看護師  
主幹看護師 須郷 陽子  
また、つくしが丘病院に戻ってきました。新たな気持ちで頑張ります。  
よろしくお願ひいたします。



B病棟 看護師  
技師 加藤 猛雄  
県病から異動となりました。よろしくお願ひいたします。趣味はBBQ、バイク、釣りです。



B病棟 看護師  
技師 對馬 大輔  
4月から青森県立中央病院から来ました。  
よろしくお願ひいたします。



C病棟 看護師  
主幹看護師 成田 博幸  
2年ぶりに戻って参りました。が、長距離通勤と日勤が続く普通の勤務に体が慣れず、老体に鞭打って頑張っております。



C病棟 看護師  
主任看護師 工藤 美由紀  
精神科分野は初めてです。皆さんに教えていただき早く覚えたいと思います。宜しくお願ひいたします。



C病棟 看護師  
技師 加藤 聖也  
県病から異動になりました。よろしくお願ひいたします。



庶務・管理課  
総括主幹 栃木 浩幸  
県病(運営部)から異動となってきましたが、これまで経験のない事務を行うこととなり日々戸惑っております。  
ご指導よろしくお願ひいたします。



医事第二課  
主事 藤嶋 輝美  
慣れないことが多く、皆さんのお世話になることが多いと思いますが、よろしくお願ひいたします。



庶務・管理課  
主事 長内 貴弘  
西北地域県民局地域農林水産部から異動となってきました。慣れないまま「すぎな」の編集をやっております。漁貝類とラーメンをこよなく愛しております。美味しい情報がありましたらお知らせいただきたいと思います。  
よろしくお願ひいたします。

## シヨートケアは今年度もいろいろ作っちゃいます!

長かった冬も終わり、ようやく青森にも春がやってきました。  
春になると再開するものがシヨートには二つあります。それは、畑と料理です!  
(畑は積雪のため冬にできず、料理はインフルエンザ警報発令中のため自粛しています)  
今年雪解けが早かったので、畑の土起こしを早速始めました。  
今年もおいしい野菜をたくさん食べることができかな? (畑は火曜日実施しています。)

3カ月ぶりに料理も始めました。  
久しぶりの料理で、メニュー決めのミーティングでは意見がたくさん上がりましたが...



中身がバラエティ豊かなたこ焼き&予定になかった目玉焼きを乗せた焼きそばになりました。13人分を作りましたが、みんなで協力しながら作るとうれしい、楽しい、おいしいです!(料理&行事は金曜日実施しています)

シヨートケア担当作業療法士  
佐々木 美香

☆禁煙についてご協力のお願ひ。☆  
青森県立つくしが丘病院の敷地内は平成30年4月1日より完全禁煙となっておりますので、患者の皆さま、ご家族の皆さまも、禁煙にご協力いただきますようよろしくお願ひいたします。